



Hewlett Packard
Enterprise

HPE OneView Global Dashboard 1.1 リリースノート

摘要

これらのリリースノートは、HPE OneView Global Dashboard のグラフィカルユーザーインターフェイスを使用して、コンバージドインフラストラクチャ環境で IT ハードウェアを管理している管理者を対象としています。

部品番号: 877860-191
発行: 2017 年 3 月
版数: 1

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューター・ソフトウェア、コンピューター・ソフトウェア資料、および商業用製品の技術情報は、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Server[®]、および Hyper-V[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

VMware[®]は、VMware, Inc.の米国および各国での登録商標です。

目次

リリースの説明	4
HPE OneView Global Dashboard 1.1 の主な機能.....	4
ドキュメント.....	4
問題と推奨処置	5
証明書エラーのためアプライアンスを追加できない.....	5
ストレージシステム、ストレージプール、またはボリュームのページに、リアルタイムで更新 されない情報がある。.....	5
ディレクトリサーバーがラウンドロビン DNS サーバーの場合、認証ディレクトリサービスの 追加が失敗する。.....	5
ユーザがデフォルトのプライマリ Active Directory グループ"Domain Users"でログインできな い。.....	5
シングルサインオンで誤った HPE OneView セッションが開く。.....	5
Web サイト	7
サポートと他のリソース	8
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	8
アップデートへのアクセス.....	8
カスタマーセルフリペア (CSR)	9
リモートサポート (HPE 通報サービス)	9
保証情報.....	9
規定に関する情報.....	9
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	10

リリースの説明

HPE OneView Global Dashboard 1.1 の主な機能

論理的なグループ化

リソースのグループを作成して、ネットワーク管理に最も役立つ方法でリソースを表示します。たとえば、地理的位置や装置の種類でリソースをグループ化します。

3PAR ストレージのサポート

HPE OneView によって管理されている 3PAR ストレージシステムと、関連するすべてのストレージプール、ボリューム、およびリソースを表示します。

SAN Manager のサポート

HPE OneView によって管理されている SAN Manager および SAN を表示します。

新しいレポートと改善されたレポート

既存のレポートが追加データと新しいグラフィック要素で強化されました。また、サーバープロファイルテンプレート使用率レポートが新しく追加されました。

スケールの向上

サポートされるシステムの数が増加し、HPE OneView アプライアンス/HPE Synergy コンポーザーは 20、HC380 システムは 50 になりました。

Microsoft Hyper-V 上で実行

Global Dashboard は Microsoft Hyper-V 上および VMWare 上で仮想アプライアンスとして実行できるようになりました。

セキュリティ証明書の署名

クライアントのサインオンセキュリティを向上させるために、証明書要求を作成して CA 署名付き証明書をアプライアンス上で使用できるようになりました。

カスタマイズ可能なダッシュボード

メインメニューおよびダッシュボードページをカスタマイズして、特定のリソースのみを表示できます。たとえば、ストレージリソースに関心がない場合は、それらを隠すことができます。

ドキュメント

HPE OneView Global Dashboard の次のドキュメントは [Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で入手できます。

- HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイド

問題と推奨処置

証明書エラーのためアプライアンスを追加できない

Global Dashboard には完全な証明書チェーンがないため、署名された CA 証明書を持つ HPE OneView アプライアンスの追加は失敗します。

推奨される操作

アプライアンスを追加するときに、**Ignore certificates when connecting to an appliance** オプションを有効にします。

ストレージシステム、ストレージプール、またはボリ्यूムのページに、リアルタイムで更新されない情報がある。

ストレージシステム、ストレージプール、またはボリ्यूムのページにあるいくつかの値は、すべてのリソースの完全な更新が完了した後、12 時間ごとにしか更新されません。

推奨される操作

手動で強制的に更新するには、以下の操作を行います。

1. メインメニューで **Settings** を選択してから、**Appliances** を選択します。
2. リストでアプライアンスを選択して詳細ページを開きます。
3. 詳細ウィンドウの下部にある **Reconnect** をクリックします。

ディレクトリサーバーがラウンドロビン DNS サーバーの場合、認証ディレクトリサービスの追加が失敗する。

認証ディレクトリサービスのホスト名としてラウンドロビン DNS サーバーを指定すると、認証ディレクトリサービスを追加できません。これはラウンドロビン DNS サーバーがサポートされていないためです。

推奨される操作

認証ディレクトリサービスを追加するときは、認証ディレクトリサーバーのホスト名ではなく、IP アドレスを使用してください。

ユーザがデフォルトのプライマリ Active Directory グループ "Domain Users" でログインできない。

デフォルトのプライマリグループ "Domain Users" を使用して Active Directory を認証ディレクトリサービスとして追加すると、ユーザーはログインできません。

推奨される操作

"Domain Users" のすべてのユーザーを含む新しい Active Directory グループを作成してから、その新しいグループ名を使用して Active Directory 認証ディレクトリサービスを Global Dashboard に追加します。

シングルサインオンで誤った HPE OneView セッションが開く。

アプライアンスにシングルサインオン (SSO) するときに、ターゲットアプライアンスがすでに同じブラウザでアクティブな HPE OneView セッションを開いていると、誤った HPE OneView セッションにログインします。

推奨される操作

この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- Global Dashboard から HPE アプライアンスにシングルサインオンする前に、HPE OneView からログアウトします。
- ターゲットアプライアンスへの HPE OneView セッションを開いているブラウザを閉じてから、Global Dashboard からアプライアンスにシングルサインオンします。

Web サイト

全般的な Web サイト

Hewlett Packard Enterprise Information Library

<http://www.hpe.com/info/EIL>

Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス

<http://www.hpe.com/storage/spock>

ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート

<http://www.hpe.com/storage/whitepapers>

Hewlett Packard Enterprise のドキュメントの Web サイト

HPE OneView Global Dashboard のドキュメント

<http://www.hpe.com/info/ovglobaldashboard-docs>

HPE OneView のドキュメント

<http://www.hpe.com/info/oneview/docs>

HPE Synergy のドキュメント

<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/assistance>

- ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- テクニカルサポート登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- オペレーティングシステム名およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートおよびログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- お客様への権利付与を確認および更新して、契約および保証をプロファイルにリンクするには、次に示す Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

ⓘ 重要:

一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品の権利付与情報が必要になる場合があります。関連する権利付与情報を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

CSR について詳しくは、最寄りのサービス窓口にお問い合わせるかまたは次に示す CSR の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/support/selfrepair>

リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブ ケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

HPE プロアクティブケアサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts> (英語)

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証を確認するには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターで入手できるサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照します。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

追加保証情報

HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE エンタープライズサーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。